

祝卒業

題字/2年4組 錦戸 彰



第81号

天高育友会報
平成26年3月1日発行
発行 県立天草高等学校育友会
編集 天高育友会文化広報委員会
印刷 ワタナベデザイン

天草高校の卒業生へ

積極的に挑戦を!

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業誠にありがとうございます。心からお祝いを申し上げます。

卒業生の皆さんは、高校生活を振り返ってみると、さまざまな思い出がよみがえってくるでしょう。高校の3年間は、青春時代のかけがえない貴重な思い出であり財産です。これまでお世話になった先生や保護者、同窓会や地域の皆さん、先輩、同級生、天草高校、そして生まれ育ったふるさと天草への感謝の心を忘れないでください。

若い皆さんには無限の可能性があります。自分の夢の実現に向かって、何事にも積極的に挑戦してください。皆さんの将来が、希望に満ちたものになることをお祈りします。

卒業生の皆さんに、一つだけ私からお願



育友会 会長
松元 正治

いがあります。卒業後はそれぞれの目標に向かって、天草を出て行く人が多いと思いますが、将来事情が許せば、皆さんを育ててくれたこの天草に帰って来て、天草に恩返しをしてください。その日を楽しみに待っています。

さて、育友会では、文化祭でのバザーや合格祈願餅つき、天草地区指導者研究会の開催、マラソン大会でのゼンゼン等の提供など、多くの保護者の方々に参加をいただき、活発な活動を展開することができました。

この二年間、校長先生をはじめとする諸先生方並びに保護者の皆様には、育友会活動への力強いご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

未来を切り拓く人に

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。保護者の皆様のお喜びも一入のことと存じます。

高校3年間は、「人生の基壇」を構築する時期です。皆さんは、三綱領「正大剛健 寛厚」を胸に、「自主・自立」を体現した校風の中で、充実した3年間を過ごしてきたのではないかと思います。自主的に取り組んだ学習活動や部活動、創意工夫の限りを尽くした体育大会や文化祭、毎年多くの生徒が積極的に参加したボランティア活動、郷土天草の未来への積極的な提案、そのすべてが皆さんの心に深く刻まれていることでしょう。私が卒業する皆さんに贈りたいのは、この伝統ある天草高校の校風の中で過ごし、培われた「人生の基壇」を大事にし、その基壇の上にこれから皆さんそれぞれが描いている人生という建造物を建てて欲しいということです。

皆さんは、田中耕一氏を知っていますか。田中氏は、働きのわからない遺伝子から作られる約十数万にもおよぶタンパク質を分析することで、逆にその遺伝子の性質を突き止める技術を開発し、平成14年にノーベル化学賞を受賞されました。現在は、この



校長
山村 清一

研究をさらに進め、乳がんの治療に役立てるため、患者のタンパク質に付いた生体物質(糖質)の判別に世界で初めて成功しております。東北大学電気工学科を卒業した田中氏は、化学は専門外の電気技術者でした。しかし、彼は不屈のチャレンジ精神と不断の努力により、数々の偉業をなし遂げています。田中氏は、「その原点こそが、私が学んだ東北大学の校風にある。」と述べておられます。その自由で実学を大切にす環境で学んだことが、彼の研究活動を後押ししてくれたとのこと

です。田中氏の言葉は、皆さんにも通じるところがあるのではないのでしょうか。「自主・自立」という素晴らしい校風をもつ天草高校で過ごした3年間で、きっと皆さんの血となり肉となり、これからの輝かしい人生を後押ししてくれることでしょう。高校生を後押ししてやるべきこと、今後は一人ひとりが確固たる目標を持ち、未来を切り拓くために弛まぬ努力を続けて欲しいと思います。

卒業生の皆さんの前途に幸多からんことを心より願っています。

これからの社会で必要とされる人に



3年学年主任
金子誠一郎

2011年3月、東日本を未曾有の災害が襲い、その翌年には熊本県でも水害による甚大な被害が出ました。このような災害の中で、人々のつながりの大切さを改めて実感させられました。そんな2011年の4月に天草高校に入学した皆さんは、これからの社会のため自分に何ができるかを考え、迷いながらも進路目標を定め、努力を続けてきました。

皆さんは例年に比べて少ない人数ではありますが、この3年間、持ち前の明るさとチームワークで、部活動や生徒会活動はもちろんのこと、時には自主的にボランティア活動を企画したり、行政との関わりでこれからのまち作りについて思いを述べたりと、多くの頑張りをを見せてくれました。みんなの頑張る姿が私たちのパワーになり、これまでの日々を過ごすことができました。

日本はこれからさらに大きな変化を求められるでしょう。そのためには皆さんのような若い人々のパワーが必要になります。皆さんは天草高校卒業という一つの節目を迎え、次のステージへと向かいます。この天草で培った豊かな人間性と、多くの変化に対応する柔軟性、そして自らの夢を実現するため困難に立ち向かう強さをもって、これからの社会で必要とされる人になってほしいと願っています。そして211名の卒業生の皆さんが、この天草高校の後輩たちに大きな夢を与える活躍することを期待しています。皆さんのサポートとして、今後の人生が幸多きことを祈っています。